～デビュー作から『この世界の片隅に』 そして話題の作品たち～

こうの史代 作品展

近鉄百貨店上本町店では、4月 26 日（水）から「こうの史代　作品展」を開催します。数多くの映画賞を受賞したアニメーション映画『この世界の片隅に』の原作となった同名の漫画作品を始め、話題の作家、こうの史代（ふみよ）氏の原画および複製原画など約 200 点が揃う作品展となっております。

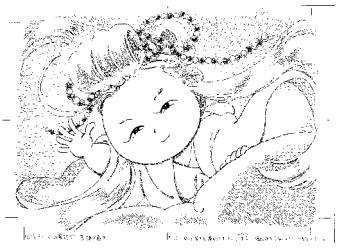
こうの史代（ふみよ）氏の作品は、繊細な線で描きこまれた温かな絵柄や、何度も読み返したくなる物語展開などがとても魅力的で、多くの方々から支持されています。デビュー作『街角花だより』や、文化庁メディア芸術祭マンガ部門大賞を受賞した『夕凪の街　桜の国』、ロマンあふれる絵物語で日本の歴史を描く『ぼおるぺん古事記』、復興に向けて歩む東日本をニワトリの視点で描く『日の鳥』や、『ギガタウン－漫符図譜－』など話題の作品たちもご紹介します。

【期　間】４月 26 日（水）～５月９日（火）　各日 10:00～19:00　最終日は 15:00 閉場
【場　所】近鉄百貨店上本町店９階催会場（大阪市天王寺区上本町６-１-55）
【入場料】大人 500 円、学生 300 円
【主　催】(株)近鉄百貨店　上本町店
【協　力】(株)双葉社、(株)朝日新聞出版、(株)日本文芸社、(株)平凡社
【後　援】大阪市教育委員会、大阪市天王寺区

©こうの史代

【展示内容】原画及び複製原画　約 200 点

『この世界の片隅に』『夕凪の街　桜の国』『街角花だより』『ぴっぴら帳』『長い道』『さんさん録』『日の鳥』『ぼおるぺん古事記』『ギガタウン-漫符図譜-』など



『ぼおるぺん古事記』
漫画には不向きと言われる
ボールペンで日本神話を描く。
セリフも全て書き下し文。

『ギガタウン-漫符図譜-』
鳥獣戯画へのオマージュとして
墨のタッチを活かして描く。
漫画には欠かせない記号表現
「漫符」も紹介。